

宮内省

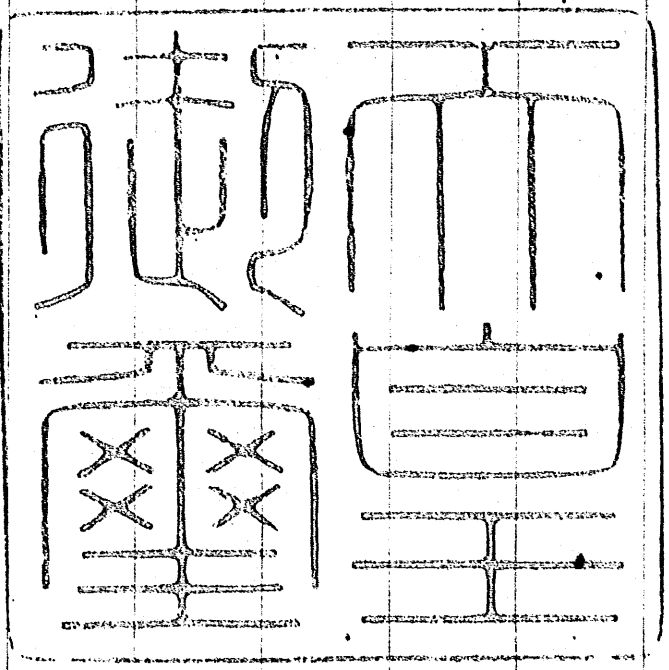
天祐ヲ享有シタル我カ日本帝國皇家ノ成典ハ祖宗ノ洪範ヲ紹述シテ敢テ違フコトアルナシ而シテ人文ノ發展ハ寰宇ノ進運ニ隨ヒ制度ノ燦備ハ條章ノ増廣ヲ必トス是ノ時ニ當リ朕ハ祖宗ノ丕基ヲ永遠

ニ鞏固ニスル所以ノ良圖  
ヲ惟ヒ且憲章ニ由テ以テ  
皇族ノ分義ヲ昭ニセムコ  
トヲ欲シ茲ニ皇族會議及  
樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ皇  
室典範増補ヲ裁定シ朕力  
子孫及臣民ヲシテ之ニ率  
由シテ懲ルコトナキヲ期

宮内省

セシム

睦仁



明治四十年二月十一日

宮内大臣子爵田中光顯

内閣總理大臣侯爵西園寺公望

陸軍大臣 寺内正毅

農商務大臣 松岡康毅

海軍大臣 齋藤實

大藏大臣法學博士阪谷芳郎

宮内省

遞信大臣 山縣伊三郎

司法大臣 松田正久

内務大臣 系 友

文部大臣 牧野伸顯

外務大臣子爵 林 董

宮内省

皇室典範増補

第一條 王ハ勅旨又ハ情願ニ依リ

家名ヲ賜ヒ華族ニ列セシムル

コトアルヘシ

第二條 王ハ勅許ニ依リ華族ノ

家督相續人トナリ又ハ家督

相續ノ目的ヲ以テ華族ノ養

子トナルコトヲ得

第三條 前二條ニ依リ臣籍ニ入  
リタル者ノ妻直系卑屬及其ノ  
妻ハ其ノ家ニ入ル但シ他ノ皇  
族ニ嫁シタル女子及其ノ直系  
卑屬ハ此ノ限ニ在ラス  
第四條 特權ヲ剝奪セラレタル  
皇族ハ勅旨ニ由リ臣籍ニ降ス  
コトアルヘシ

宮内省

前項ニ依リ臣籍ニ降サレタル  
者ノ妻ハ其ノ家ニ入ル  
第五條 第一條第二條第四條ノ  
場合ニ於テハ皇族會議及樞密  
顧問ノ諮詢ヲ經ヘシ  
第六條 皇族ノ臣籍ニ入リタル  
者ハ皇族ニ復スルコトヲ得ス  
第七條 皇族ノ身位其ノ他ノ權

義ニ關スル規程ハ此ノ典範ニ  
定メタルモノノ外別ニ之ヲ定  
ム  
皇族ト人民トニ涉ル事項ニシ  
テ各々適用スヘキ法規ヲ異ニ  
スルトキハ前項ノ規程ニ依  
ル

第八條 法律命令中皇族ニ適用

宮内省

スヘキモノトシタル規定ハ  
此ノ典範又ハ之ニ基ツキ發  
スル規則ニ別段ノ條規ナキ  
トキニ限り之ヲ適用ス